

函館市観光基本計画中間評価について

1. 中間評価方法

<担当部局において対象事業を5区分に分類>

中間評価にあたっては、施策を担当部局別に整理し、その進捗状況について照会を行った。各部局においては、事業毎にその概要と「廃止・変更」「未着手」「検討段階」「実施段階」「事業完了」の5区分に分類し評価を行った。

* 登載事業数... 210事業

* 対象部局.....企画部，総務部，市民部，福祉部，環境部，経済部，観光コンベンション部，農林水産部，土木部，都市建設部，港湾空港部，生涯学習部，交通局

<観光市民アンケート調査を実施>

観光基本計画の「質的目標」の達成度を測定するため、平成13年度実施時と同内容（該当部分のみ）の観光市民アンケートを実施し、評価を行った。

* 調査概要

実施目的

函館市観光基本計画の中間評価を行うにあたり、計画策定時の質的目標の達成度を把握するために実施。

実施対象

満20歳以上の函館市民2,000名を対象。

(平成22年1月31日現在の住民基本台帳から年代別に無作為抽出)

調査方法

調査票の郵送による配布・回収

調査期間

平成22年3月1日(月)～3月31日(水)

回収率

33.6% (672名)

2. 中間評価概要

観光基本計画における各事業の進捗状況，量的目標および質的目標の達成状況は次のとおりとなっている。

各事業の進捗状況

進捗状況	事業数	割合(%)
廃止・変更	4	1.9
未着手	23	10.9
検討段階	10	4.8
実施段階	153	72.9
事業完了	20	9.5
合計	210	100.0

各担当部局からの回答を基に，その進捗状況を取りまとめると下表のとおりとなり，実施段階以上にあるものをカウントした**事業進捗率は82.4%**となる。

量的目標の達成状況（指標：観光入込客数推計に基づく数値）

平成25年度目標 650万人

平成21年度実績 433万人（対目標 217万人）

質的目標の達成状況（指標：観光客満足度，市民満足度）

観光客満足度

観光アンケート調査 「函館の印象はどうか？」

「ふつう」「あまりよくない」「よくない」の合計0%を目指す

平成14年度調査 12.6% 平成20年度調査 2.8%

〔前回比 +9.8ポイント〕

〔対目標値 2.8ポイント〕

市民満足度

市民アンケート調査

「他の観光地と比較して，函館の観光をどのように評価されますか？」

「良い」以上のポイント 70%以上を目指す

平成13年度調査 54.9% 平成21年度調査 59.4%

〔前回比 +4.5ポイント〕

〔対目標値 10.6ポイント〕

3. 施策別評価の詳細

基本方針1 自由の「観光文化都市」づくり

(1) 全ての人にやさしい観光都市の実現

施策名	1-1 バリアフリーとユニバーサルデザインの推進					事業数	9
進捗状況	廃止等	未着手	検討段階	実施段階	事業完了	進捗率	77.7 (%)
	0	1	1	7	0		

主な施策

観光施設等におけるバリアフリー改修の状況、歩車道のバリアフリー化等道路環境の改善。

評価内容等

新規施設については、バリアフリー化が完了しているものの、予算的な制約もあり、既存施設で一部未着手のものがある。

また、歩車道のバリアフリー化については、五稜郭地区（東山墓園線・段差解消等）や元町地区（八幡坂通・歩道ロードヒーティング）を中心に進捗しており、引き続き計画的に整備を進めていくこととしている。

施策名	1-2 国際化対応の充実					事業数	6
進捗状況	廃止等	未着手	検討段階	実施段階	事業完了	進捗率	83.3 (%)
	1	0	0	5	0		

主な施策

観光案内表示および各種印刷物等の多言語化、海外姉妹都市との交流促進外貨使用を可とするサービスの検討、留学生会館の建設検討

評価内容等

観光案内板や観光パンフレットの多言語化（露・韓・中併記）については、PR用DVDと共に対応済となっているほか、姉妹都市との交流についても継続して実施中。

留学生会館の建設については、コスト面の課題が大きく、補助金による支援に変更している。

(2) 情報ネットワークの整備・充実

施策名	2-1 観光案内機能の整備・充実					事業数	2
進捗状況	廃止等	未着手	検討段階	実施段階	事業完了	進捗率 (%)	100.0
	0	0	0	2	0		

主な施策

「まちかど観光案内所」の開設，統一的観光案内板の設置

評価内容等

「まちかど観光案内所」については，平成20年度において50箇所開設し，51,258件の利用実績。観光案内板については，市町村合併に伴う広域案内板と全市案内板を各支所1箇所ずつ設置済。また，その他案内板については，函館市歩行者用案内標識整備協議会により，計画的に設置されてきている。

施策名	2-2 観光情報提供ツールの開発，充実					事業数	2
進捗状況	廃止等	未着手	検討段階	実施段階	事業完了	進捗率 (%)	50.0
	0	0	1	1	0		

主な施策

高精度地図の作成，まちあるきのための情報提供システムの構築

評価内容等

高精度地図については，平成21年度においてテーマ別10コースのまちあるきマップを製作した。また，情報提供システムについては，まちあるきマップを活用したイベントにおいて，未来大が開発した申込受付システムを導入すべく検討している。

施策名	2-3 観光情報提供体制の整備・充実					事業数	5
進捗状況	廃止等	未着手	検討段階	実施段階	事業完了	進捗率 (%)	80.0
	0	0	1	4	0		

主な施策

インターネットによる観光情報総合サイトの設置検討，地元ならではの隠れた情報の収集と提供

評価内容等

観光ポータルサイト「はこぶら」を開設し、「魅力的な店」など、観光客が最も必要としている情報の提供に努めているほか、民間施設（宿泊施設等）へのPC設置も充実してきている。

(3) 交通ネットワークの整備・充実

施策名	3-1 観光流動と市民生活を支える交通インフラの整備促進					事業数	30
進捗状況	廃止等	未着手	検討段階	実施段階	事業完了	進捗率 (%)	73.3
	2	4	2	21	1		

主な施策

道路網の整備，鉄道輸送の充実，空港・港湾等の整備

評価内容等

道路網については，高速・高規格道路のほか，生活道路についても一定の進捗が見られる。鉄道輸送については，北海道新幹線新函館開業に向けた工事が進んでおり，平成27年度の開業が予定されている。一方，空港・港湾に関しては，国内外の経済情勢の悪化による需要の低迷により，一定の整備は完了しているものの，次の段階に進めない状況にある事業が散見される。

施策名	3-2 市内交通環境の充実					事業数	8
進捗状況	廃止等	未着手	検討段階	実施段階	事業完了	進捗率 (%)	75.0
	0	2	0	6	0		

主な施策

駐車需要を見据えた新たな観光駐車場の整備検討，市電やバスの夜間運行の検討

評価内容等

観光駐車場については，繁忙期やイベント開催時に合わせ，既存施設を活用した臨時駐車場を開設するなどの対応をしているほか，市電・バス等の夜間運行についても，同様に需要が多い時期に合わせ実施するなど，公共交通機関の充実を図っている。

基本方針2 自主の「観光文化都市」づくり

(1) 市民との協働による観光地づくり

施策名	1-1 観光資源・施設の魅力の再構築					事業数	33
進捗状況	廃止等	未着手	検討段階	実施段階	事業完了	進捗率 (%)	75.8
	1	3	4	16	9		

主な施策

函館山要塞・五稜郭等歴史資源のブラッシュアップによる資源の顕在化，公園等の整備による市民も楽しめる観光関連施設の整備・活用

評価内容等

歴史を生かした観光資源の整備・再整備については，函館山要塞，箱館奉行所，見晴公園等において進捗が見られる。

観光関連施設の整備については，水族館が事業廃止となったほかは概ね進捗しており，元町公園の拡張整備や道南四季の杜公園，すずらの丘公園パークゴルフ場において事業が完了している。

施策名	1-2 市民と観光客が楽しめる観光メニューの創出					事業数	9
進捗状況	廃止等	未着手	検討段階	実施段階	事業完了	進捗率 (%)	88.9
	0	1	0	7	1		

主な施策

志(こころざし)観光ルートづくり，食の魅力づくり，ナイトレジャーの魅力づくり，市民と観光客の交流空間の演出

評価内容等

志観光ルートづくりにおいて，平成20年度より「地域でつくる小さな旅」事業に取り組んでいるほか，食の魅力づくりについても，地元飲食店と連携したランチイベントの開催や，旅行企画を実施するなど進捗が見られる。

ナイトレジャーについては，ライトアップ建造物を巡るツアーやルートの設定をはじめ，「MOMI-G フェスタ」など新規イベントの創出にも取り組んでいる。

また，「はこだて光の小径」など観光客参加型イベントも実施され，市民と観光客の交流空間の創出が図られている。

(2) 滞在型・体験型観光の振興

施策名	2-1 滞在促進のための環境整備					事業数	5
進捗状況	廃止等	未着手	検討段階	実施段階	事業完了	進捗率 (%)	40.0
	0	2	1	2	0		

主な施策

滞在型観光の促進に向けた環境整備（遊休不動産のコンドミニアム化，連泊割引制度の導入等）

評価内容等

国際水産海洋都市構想や連泊割引制度等，ソフト事業で一定の進捗が見られるほかは，特に民間活力を必要とする部分で，検討・未着手段階にあるものが多い。

施策名	2-2 地域資源を生かした体験型観光の振興					事業数	11
進捗状況	廃止等	未着手	検討段階	実施段階	事業完了	進捗率 (%)	100.0
	0	0	0	11	0		

主な施策

フィルムツーリズムの振興に向けた環境整備，ブルーツーリズム，修学旅行向け体験型観光メニューの創出，体験型観光マネジメント業態の設立支援

評価内容等

全ての事業が実施段階にある。体験型観光マネジメント組織として，平成21年度に函館観光コンシェルジュセンターが設立され，修学旅行向けメニューの提供も合わせた体験型観光メニューの開発・企画等を行っている。

(3) 広域観光の推進

施策名	3-1 青函・道南圏広域観光圏の形成					事業数	2
進捗状況	廃止等	未着手	検討段階	実施段階	事業完了	進捗率 (%)	100.0
	0	0	0	2	0		

主な施策

縄文資源の連携による青函広域観光圏の形成，道南圏域の連携による広域観光圏の形成

評価内容等

縄文資源を活用した青函ツアーの企画を実施したほか，観光圏整備法に基づく渡島檜山管内18市町による「はこだて観光圏」が認定を受け，平成22年度より本格的に事業を展開していくなど，全ての事業が実施段階にある。

施策名	3-2 市町村合併を見据えた「市内」観光の振興					事業数	7
進捗状況	廃止等	未着手	検討段階	実施段階	事業完了	進捗率 (%)	71.4
	0	2	0	5	0		

主な施策

観光資源・施設の魅力構築とPRの充実，市民のための「市内観光」の振興，シーニックバイウェイの導入促進

評価内容等

旧4町村エリア向けの観光メニューを開発し，湯の川オンパクと連携したツアーを実施するなどソフト面では一定の進捗が見られる。地場産品販売センターの整備検討などが未着手の状況。

基本方針3 自立の「観光文化都市」づくり

(1) 函館ブランドの確立・発信

施策名	1-1 函館ブランドの確立と商品の開発					事業数	3
進捗状況	廃止等 0	未着手 0	検討段階 0	実施段階 3	事業完了 0	進捗率 (%)	100.0

主な施策

ブランドコンセプトの確立とシンボルデザインづくり，オリジナリティの高い土産品の開発

評価内容等

水産分野において，ブランド化を重要なプロジェクトと位置づけ各種事業を展開しているほか，「はこだてスイーツ」を中心にオリジナル土産品の開発に取り組むなど一定の進捗が見られる。

施策名	1-2 観光関連産業の活性化					事業数	3
進捗状況	廃止等 0	未着手 0	検討段階 0	実施段階 3	事業完了 0	進捗率 (%)	100.0

主な施策

「地産地消」の促進，中心市街地活性化の推進

評価内容等

地元飲食店との協働で食の魅力を発信する冊子を作成しているほか，中心市街地の活性化という点においても，「大門横丁」を中心に取り組みが進められている。

施策名	1-3 プロモーション活動の充実					事業数	10
進捗状況	廃止等 0	未着手 0	検討段階 0	実施段階 10	事業完了 0	進捗率 (%)	100.0

主な施策

マスコミ・旅行代理店プロモーションの充実，海外観光プロモーションの実施，修学旅行誘致，冬季観光客の誘致

評価内容等

全事業が実施段階にあり，平成22年度は新幹線新青森開業に合わせた北関東・南東北集中キャンペーン事業に取り組むなど，国内外へのプロモーション強化を図っている。

(2) コンベンション・イベントによる振興

施策名	2-1 コンベンション機能の充実					事業数	5
進捗状況	廃止等	未着手	検討段階	実施段階	事業完了	進捗率	100.0
	0	0	0	5	0	(%)	

主な施策

既存施設の有効活用によるコンベンションの開発促進，アフターコンベンションの充実，コンベンション受入体制の充実

評価内容等

大学等既存施設を活用し，2,000名規模のコンベンション誘致を実施しているほか，アフターコンベンションメニューの創出，冊子の作成，補助金制度創設などコンベンション機能の充実を図っている。

施策名	2-2 イベントの創出と展開					事業数	19
進捗状況	廃止等	未着手	検討段階	実施段階	事業完了	進捗率	100.0
	0	0	0	18	1	(%)	

主な施策

市民自らが楽しめるイベントの創出と充実，冬季ならではのイベントの創出，各種交流事業の開催

評価内容等

既存のイベントについては，各実行委員会と連携して，内容の充実，リニューアルを行っているほか，各参加型イベントについても充実が図られてきている。冬季イベントについては「はこだて光の小径」のほか，道南圏域で実施される「冬の味覚系」イベントについても，より一層の集客を図るための日程調整（重複回避）などの試行を行っている。

基本方針4 自律の「観光文化都市」づくり

(1) 自律を促すシステムの確立

施策名	1-1 評価・検証・推進体制の確立					事業数	4
進捗状況	廃止等 0	未着手 1	検討段階 0	実施段階 2	事業完了 1	進捗率 (%)	75.0

主な施策

観光関連統計の充実，函館市観光アドバイザー会議の設置

評価内容等

観光客アンケート（毎年実施・2,000名対象）の集計方法変更や，観光入込客数推計についても，地点調査導入のためのパラメータ調査を実施している。また，函館市観光アドバイザー会議については，平成17年度に設置済みとなっている。

(2) 安全な観光地づくり

施策名	2-1 「安全」「安心」を担保するシステムの創出					事業数	7
進捗状況	廃止等 0	未着手 0	検討段階 0	実施段階 4	事業完了 3	進捗率 (%)	100.0

主な施策

観光客が「安心」して楽しめる安全なまちづくり

評価内容等

除雪体制の見直しや，観光街路灯の設置，迷惑駐車防止対策などの各施策が進捗している。

基本方針5 自発の「観光文化都市」づくり

(1) 美しいまちの創造

施策名	1-1 生活空間の美化					事業数	7
進捗状況	廃止等	未着手	検討段階	実施段階	事業完了	進捗率 (%)	100.0
	0	0	0	7	0		

主な施策

道路景観の向上，公共施設の緑化推進，ごみの散乱防止と環境保全対策等の推進

評価内容等

沿道花いっぱい運動やポケットパーク，企業花壇などの事業進捗により，沿道景観の向上が図られているほか，年2回の一斉清掃を実施するなど環境保全に努めている。

施策名	1-2 観光都市としての「雰囲気」の醸成					事業数	9
進捗状況	廃止等	未着手	検討段階	実施段階	事業完了	進捗率 (%)	77.8
	0	2	0	5	2		

主な施策

西部地区の魅力ある街づくりの推進，湯の川温泉街のさらなる景観向上，パブリックアートの設置

評価内容等

西部地区の景観形成指定建築物に対する助成，補助，利子補給等の各制度の運用や，湯川漁港の整備，パブリックアートの設置などが実施段階にあるが，旧ロシア領事館復原，湯川漁港背後地整備が検討・未着手段階にある。

(2) ホスピタリティとサービスの向上

施策名	2-1 ホスピタリティの向上					事業数	6
進捗状況	廃止等	未着手	検討段階	実施段階	事業完了	進捗率	66.7 (%)
	0	2	0	4	0		

主な施策

ホスピタリティ意識の啓発普及，市民総観光ガイド化に向けたシステムの創出

評価内容等

関係団体と連携したホスピタリティ向上のための講習会・研修会を開催しているほか，まちあるき観光推進事業と連動した市民総ガイド化に向けた人材育成事業を実施している。

施策名	2-2 サービスの向上					事業数	4
進捗状況	廃止等	未着手	検討段階	実施段階	事業完了	進捗率	75.0 (%)
	0	1	0	1	2		

主な施策

サービスの連携化

評価内容等

交通機関と観光施設が連携した「はこだてチケット」事業が民間事業者による本格実施の段階にあるほか，平成21年度に函館観光コンシェルジュセンターを設立し，着地マネジメント体制の構築を図っている。

施策名	2-3 函館観光エキスパートの創出					事業数	4
進捗状況	廃止等	未着手	検討段階	実施段階	事業完了	進捗率	75.0 (%)
	0	1	0	3	0		

主な施策

函館ならではの「観光学科」の設立，人づくり・まちづくり事業の活用，産学官連携による函館観光の高度化

評価内容等

人づくり・まちづくり事業において「バリアフリーボランティアプロジェクト」等の実績があるほか，各種イベントを通じての人材育成が図られているが，「観光学科」の設立については未着手となっている。

4. 廃止・変更および未着手事業について

廃止・変更事業 4 事業
未着手事業 23 事業

区 分	事 業 名	備 考
廃 止	水族館等レクリエーション施設の整備	事業廃止
変 更	留学生会館の建設検討	補助金による支援に変更
	北海道新幹線の建設と青函同時開業	「早期開業」要請活動に変更
	天津，ウラジオストク，シンガポール線の開設	台湾線開設にシフト
未着手	公共施設のバリアフリー化	博物館において未着手
	外貨の使用を可とするサービスの検討	銀れんカード対応店漸増
	ナイトステイの実現	
	航空機利用の観光客増のための手法の検討 (空港振興協議会関連事業)	今後課題として認識
	若松(北)地区の整備 客船ふ頭整備	国へ要望中
	末広地区親水プロムナードの整備	優先順位を踏まえ検討していく
	パークアンドライドの啓発	
	レトロタクシーの運行	
	サイベ沢遺跡を活用した公園整備の検討	保全計画に合わせ検討開始
	四稜郭に係る公園整備の検討	
	末広地区緑地の整備検討	
	観光客交流空間の整備検討	
	西部地区遊休不動産のコンドミニアム化	
	研究者のための賃貸研究室や寮の整備	
	地場産品販売センターの整備	民間主体でガゴメアンテナショップ設置
	市民が利用しやすい市内観光バス運行への取り組み	
	観光関連施設自己評価システムの構築	
	都市景観形成地域指定の推進 (駅前・大門地区)	計画見直しに合わせ検討
	湯川漁港整備に合わせたソフト事業充実	整備完了に合わせ検討
	副読本「はこだての観光」の作成	
	ふるさと学習の手引きの活用	
	観光客託児所システムの確立	
	「観光学科」の設立検討	